

# 千客万来施設事業用地（5街区）を活用した賑わい創出事業 事業予定者の決定について(概要)

## 1 事業予定者及び次点

- (1) 事業予定者 MI チーム  
代表企業 三井不動産株式会社
- (2) 次点  
グループ名 TMS チーム

## 2 事業予定者の提案概要

### (1) 施設全体のコンセプト

- 「EDOMAE 場下町 TOYOSU」  
～日本の食の台所「江戸前」をテーマにした、豊洲市場の場下町（城下町）のようなにぎわいのある食とライフスタイルの発信拠点～
- 豊洲市場の新鮮な食材など日本の本物の食や、文化を体験できる、多種多様な飲食・物販店舗を集積
  - 東京の新名所となる「和の世界観」による魅力創造と空間づくり
  - 国内外の観光客や市場関係者、地域住民が憩い、交流する、豊洲の新たなブランドを発信する場づくりを推進

### (2) 施設概要

- ・延床面積：約 760 m<sup>2</sup>
- ・店舗面積：約 470 m<sup>2</sup>

### (3) 施設構成

飲食、物販、イベント・交流を想定した3つのエリアを計画し、多様なシーンを創出

#### ア 飲食施設（豊洲場下町）

- 寿司、天ぷらなどの和食からカフェなどの軽食まで多様な店舗構成の「フードホール」
- 海鮮バーベキューを楽しめる屋内個室「海鮮バーベキューレストラン」

#### イ 物販施設（市場小路）

- 日本の粋を集めたお土産や食べ歩きができる「マルシェ・物販棟」

#### ウ イベントスペース（江戸前広場）

- 屋外マルシェやイベント等、多様な活動を生む広大な「多目的広場」
- 地域の催しやスポーツ等と連携したイベントの開催

### (4) 提案貸付料

80 万円（月額）（応募基準貸付料：80 万円（月額））

## 3 選定理由

- ・「EDOMAE 場下町 TOYOSU」の明確なコンセプトのもと多様な店舗・フードショップを誘致
- ・長年の商業施設運営のノウハウや豊洲とのネットワークを通じて、市場や地域の催し連動した多彩なイベント計画があり、確実ににぎわいを創出することができる

## 4 今後の予定

平成 31 年（2019 年）6 月～ 建設工事  
平成 32 年（2020 年）1 月 3 1 日 施設開設予定

## <参考> 本事業の概要等

(1) 整備目的 千客万来施設（6 街区）の運用開始予定の平成 35 年（2023 年）3 月までの間、暫定事業として、豊洲市場を訪れる国内外の観光客や地域住民が市場の食材に身近に接することができる多様な店舗を配置した施設の設置・運営を行い、にぎわいを創出することを目的とする。

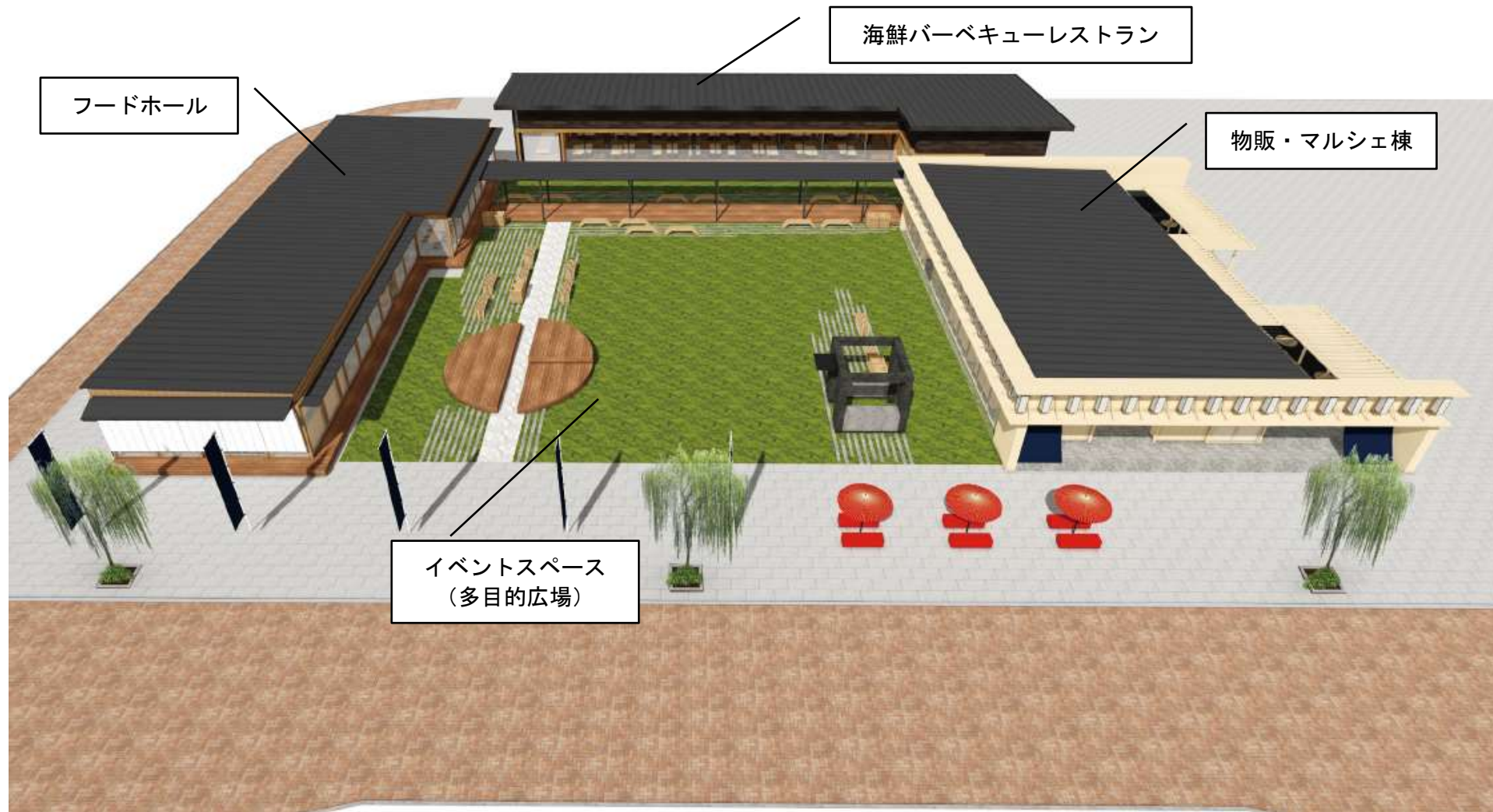
(2) 整備手法 都は事業予定者と一時使用目的の賃貸借契約を締結し、事業予定者が施設を設置運営。

### (3) 配置図



### (4) これまでの経過

平成 31 年 1 月 募集要項の公表  
平成 31 年 2 月 提案書受付（5 グループ応募）  
平成 31 年 3 月 審査委員会（外部専門家）による審査・選定



■パース図 (敷地鳥瞰図)

■物販・マルシェ棟ファサード



■物販・マルシェ棟内部



■フードホール内部



■フードホールファサード



■海鮮バーベキューレストランファサード